

木製ベッド用下収納ボックス仕切り付き

パイン材用

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2 ～ 3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5 ～ 8
ご使用方法	9
お手入れ方法	9
ご使用に際して	10
製品仕様	11
お問い合わせ先	11

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。



警告



禁止

- 直射日光や冷暖房器具などの熱や風が製品に直接当たらないようにしてください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 製品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは幼児の手の届くところには置かないでください。また、なくさないでください。これらは小さく、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。



注意



禁止

- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。
- 製品の上にのらないでください。バランスをくずして転倒したり、製品の破損によりケガをするおそれがあります。
- 修理や改造はしないでください。製品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。
- 破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
- 収納部の1箇所に過度の荷重をかけないでください。また、無理に引っ張ったり、進行方向以外に動かしたりしないでください。床にキズがつく原因となります。
- 汚れた物や湿った物は収納しないでください。収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



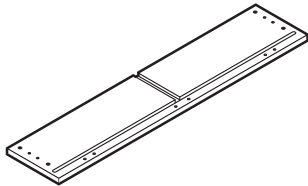
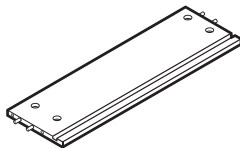
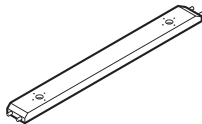
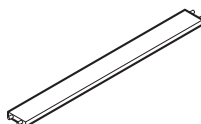
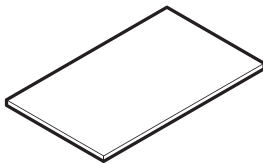
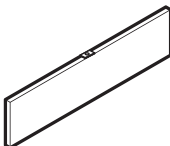
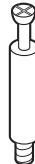
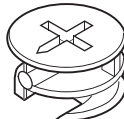
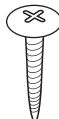
行う

- 製品を動かす際は、指や手をはさまないようにご注意ください。ケガをする原因となります。
- 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、ケガをしたり、床をキズつける原因となります。
- 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。
- 部屋の換気は定期的に行ってください。特に下記の条件ではカビやダニが生じやすく健康を害するおそれがあります。
- 収納部は湿気がこもりやすく、カビの原因となりうるので、市販の除湿剤(湿気取り用)などを使ったり、定期的な換気も行ってください。湿気は収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。
- 床面がフローリングなどやわらかい床の場合、カーペットなどを敷いて床材を保護してください。キャスターによる床の凹み、キズの防止になります。
- 製品をベッドの下に置いて動かす際は、取り付けたキャスターの進行方向に対して真っ直ぐに動かしてください。斜めに引っ張ると、キャスターが回転せずに床面がキズつく原因となります。

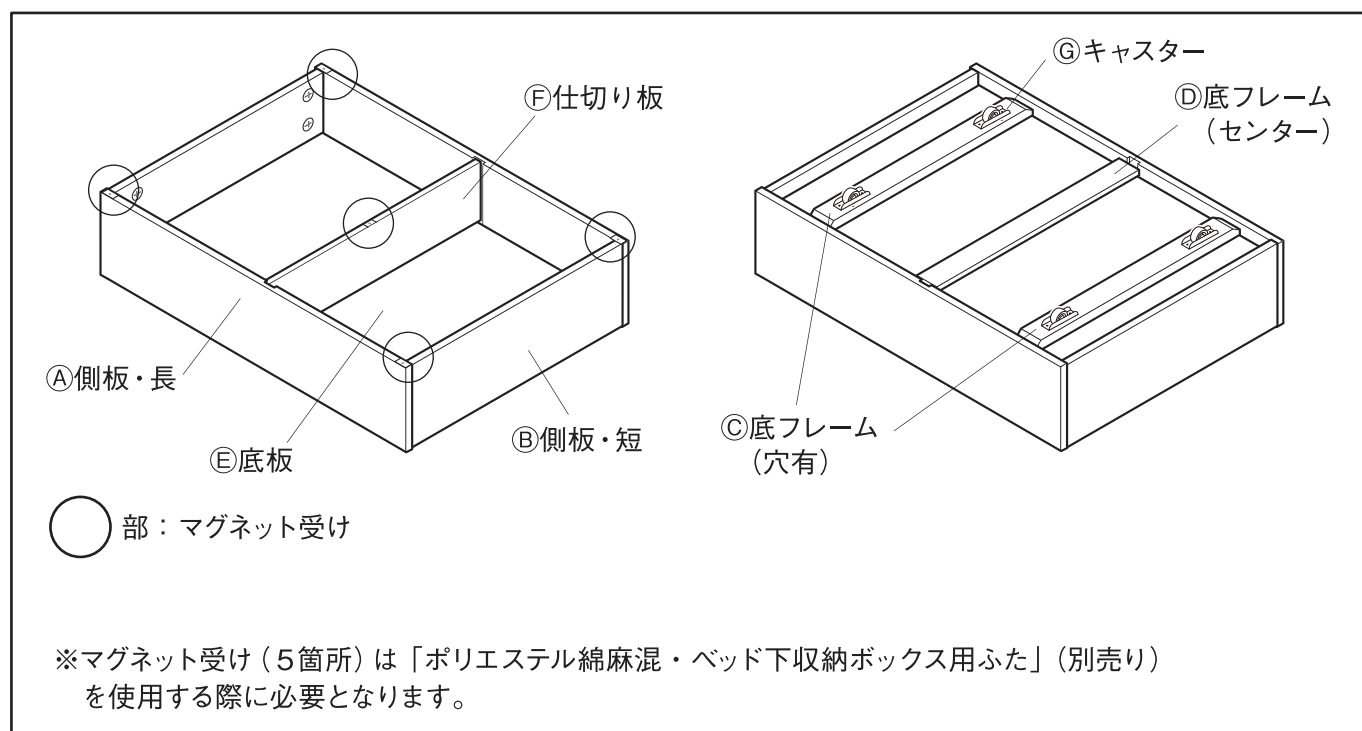
お願い(その他 注意)

- 毛足の長いじゅうたん類の上でのご使用はお避けください。キャスターの動きが悪くなることがあります。
- 衣類やタオル類は直接収納しないでください。製品の素材特有の臭いが移る場合がありますので、臭いが移らないプラスチック製袋などに入れてから収納してください。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。
- 高温な場所、乾燥した場所で長期間設置しないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどの原因になります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

パーツリスト

①側板・長×2  ※溝のあるほうが内側	②側板・短×2  ※溝のあるほうが内側	
③底フレーム(穴有)×2 	④底フレーム(センター)×1 	
⑤底板×1 	⑥仕切り板×1 	⑦キャスター×4 
フィッティングパーツ		
⑧ジョイントピン×9 (予備×1含む) 	⑨カムナット×9 (予備×1含む) 	⑩木ネジ×9 (予備×1含む) 

各部の名称



組立方法



注意

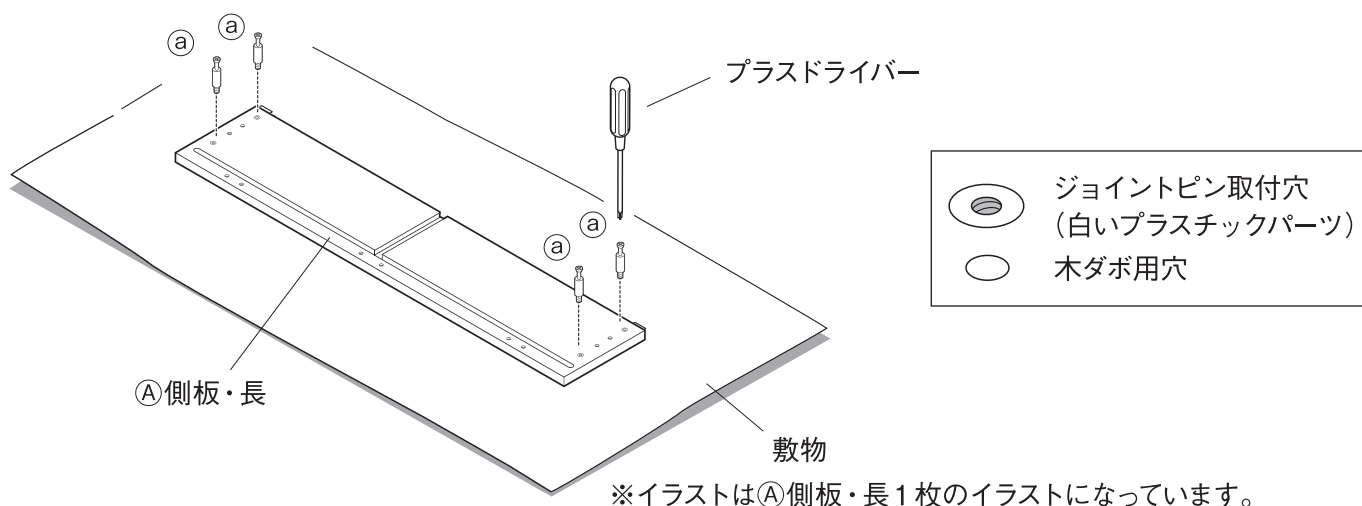
- ❗ 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、ケガをしたり、床をキズつける原因となります。
- ❌ 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理な負荷がかかると、製品破損によりケガをするおそれがあります。
- ❗ 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- ❗ 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

1

はじめに、組み立てる場所に敷物を敷いて床面を保護してください。

①側板・長を図のように置き、ジョイントピン取付穴に②ジョイントピンを8ヶ所（1枚につき4ヶ所）をねじ込んでください。

ジョイントピンは、はじめに手でねじ込んでおき、それからお手持ちのプラスドライバーで締め込むと容易です。



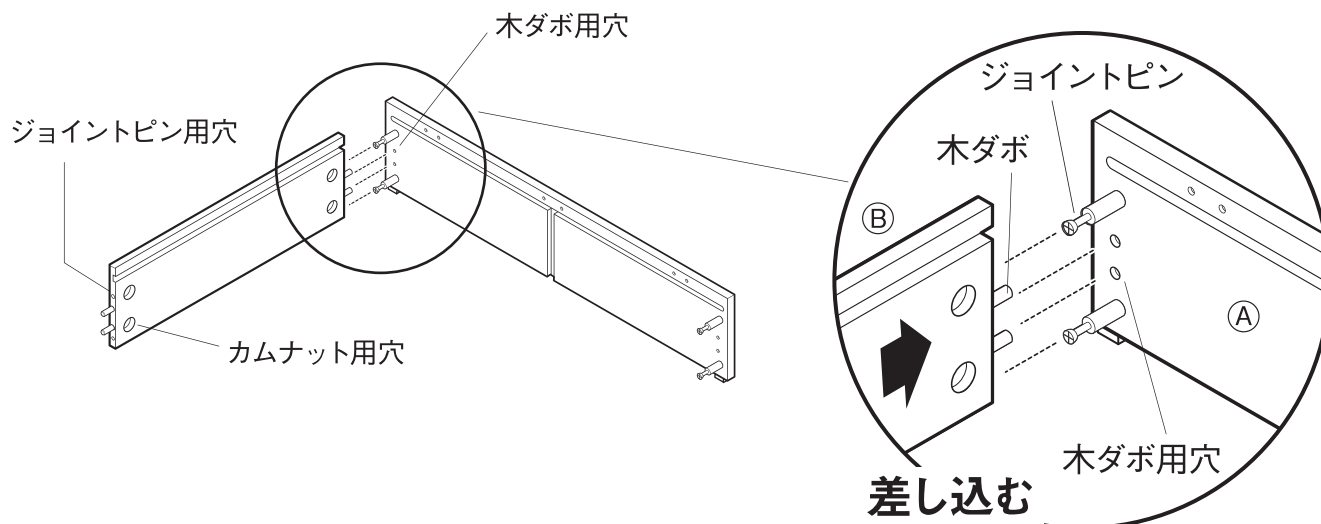
※ジョイントピンの取り付け時の注意については次ページの

「ジョイントピンとカムナットの取り付け方」をご参照ください。

※白いプラスチックパーツが埋め込んである穴がジョイントピン取付穴で、その他は木ダボ用穴です。

2

①、②側板、それぞれの木ダボと木ダボ用穴、ジョイントピンとジョイントピン用穴を合わせるように差し込んでください。

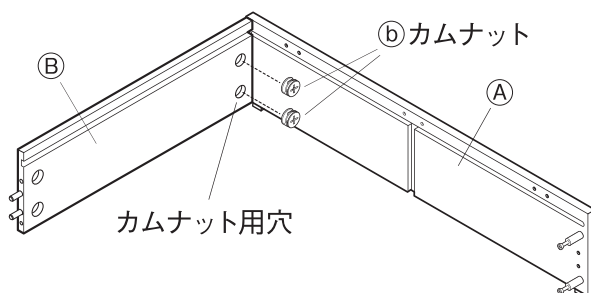


組立方法（つづき）

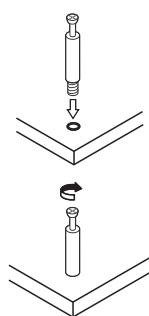
3

⑥カムナットを十字溝の鋭角部がジョイントピンの方向を向くように調整しながら⑧側板・短のカムナット用穴に2ヶ所入れ、⑥カムナットをプラスドライバーでしっかり締め付けてください。

※ジョイントピンとカムナットの取り付け方の詳細については、下記「ジョイントピンとカムナットの取り付け方」をご参照ください。

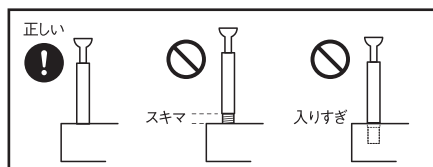


ジョイントピンとカムナットの取り付け方



ジョイントピンを部材のジョイントピン取付穴にセットしてください。

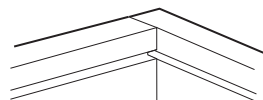
お手持ちのプラスドライバーで時計回りに回して固定してください。



※ジョイントピンとカムナットの
勘合の仕組み

裏側

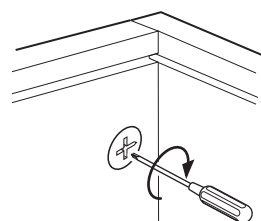
この「開口部」を下図のようにジョイントピンの頭に合わせて押し込んでください。



ジョイントピンの頭

表側

カムナットの十字溝の鋭角部



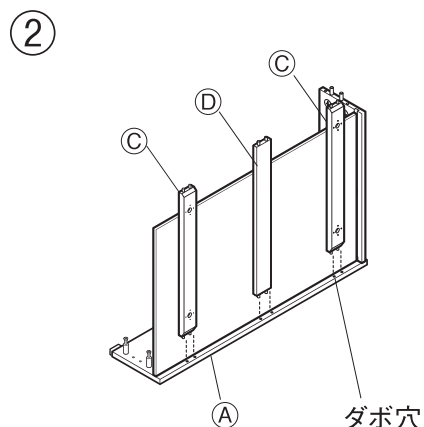
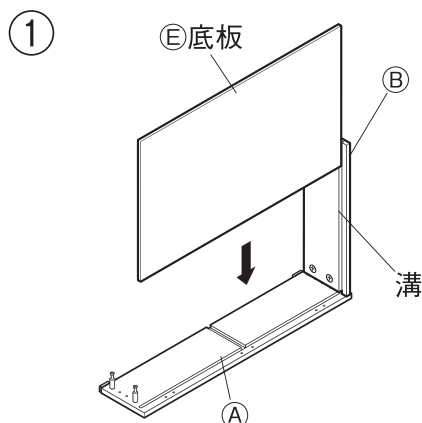
プラスドライバー

お手持ちのプラスドライバーでカムナットを時計回りにまわし、ジョイントピンにしっかりかみ合わせてください。
仕様上、カムナット穴はきつめに設定されています。カムナットがカムナット穴に入りにくい場合は、ドライバーなどで強めに押し込んでください。

4

① ⑧側板・短の溝に合わせ、⑨底板をスライドさせながら入れ込みます。

② ⑨底フレーム（センター）を中央に、⑩底フレーム（穴有）を両側に、⑧側板・長のダボ穴に差し込みます。



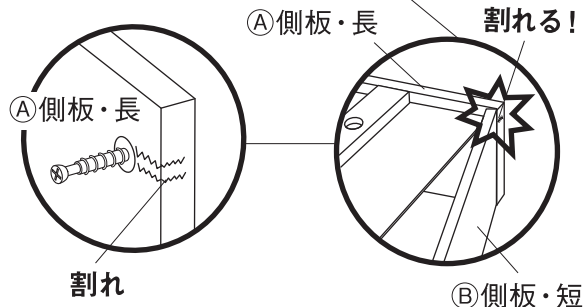
組立方法 (つづき)

注意

組み立て中に②側板・短を広げると①側板・長のジョイントピン付近の木部が破損するおそれがあります。



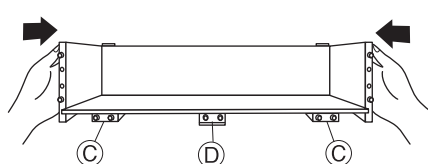
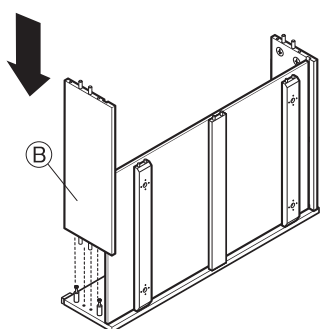
※上記イラスト例は手順 **5** のものです。



5

- ① ②側板・短を **2** 同様に差し込み、**3** 同様の手順で②カムナットを入れて締めてください。
- ② 上から①側板・長を **2** 同様に差し込み、①ジョイントピン、木ダボそれぞれを合わせながら **3** 同様の手順で②カムナットを入れて締めてください。

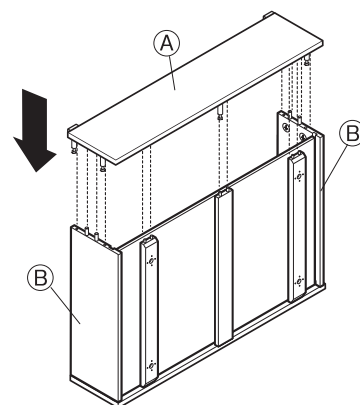
①



上から①側板・長をはめ込む際に

1. 左右の側板が広がらないように押さえ、底板が溝からはずれないようにしてください。
2. ③底フレーム (穴有) と④底フレーム (センター) をまっすぐに立て ①側板・長の全ての穴にそれぞれの木ダボ、①ジョイントピンが正確に入るように差し込んでください。

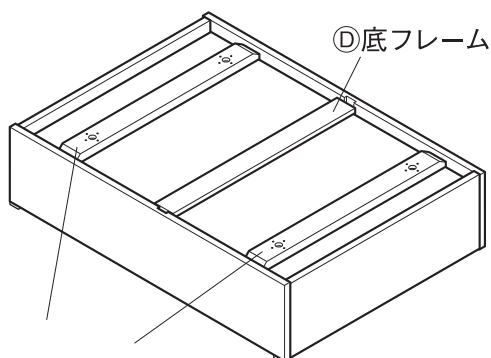
②



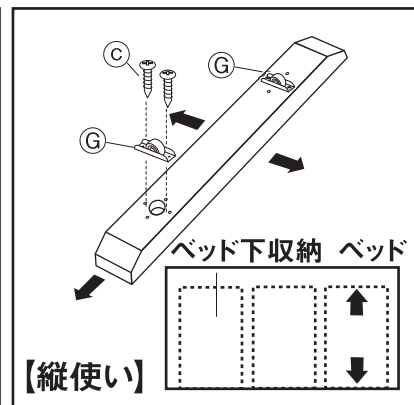
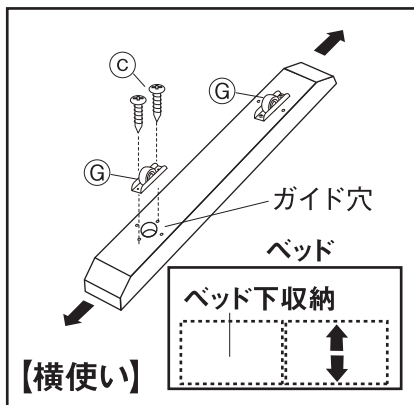
6

本体を裏返した状態で静かに置き、③底フレーム (穴有) の4ヶ所に③木ネジを使ってガイド穴に合わせて④キャスターを取り付けてください。

取り付け方は【横使い】【縦使い】で異なります。下のイラストを参照し、取り付けを選んで取り付けてください。



③底フレーム (穴有)



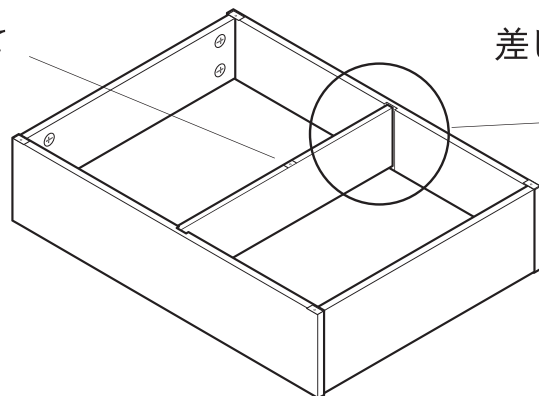
➡ : 進行方向

組立方法（つづき）

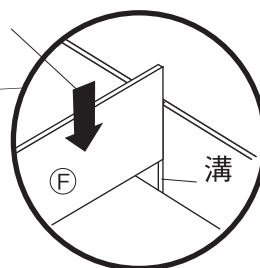
7

本体を表向きにして、㊦仕切り板を溝に合わせて差し込み完成です。
最後に、もう一度全てのカムナットがしっかり締めつけてあるかを確認してください。

※マグネット受けが付いている方が上になります。



差し込む



(完成図)

ご使用方法

移動について

〈組み立てた状態で動かす場合〉

- 組み立てた製品をベッド下から他の場所などへ移動する時は、床面を引きずらず、必ずベッド下収納の下に両手を掛け、大人2人以上で同時に持ち上げて運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

〈引越しなどで運ぶ場合〉

- (引越しなどで) 移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。ケガや製品の破損、床面がキズがつくおそれがあります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 各部にグラつきや破損がないか定期的に点検し、異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損の原因となります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。
- 化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れは、やわらかい布で乾ぶきしてください。ほこりなどはブラシや掃除機（弱設定）などで取り除いてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

ご使用に際して

天然木について

- 本製品は天然木（突板）を使用しているため、製品ごとに天然木材特有の個体差（木目や色合いなど）がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生するおそれがありますので、ご注意ください。
 - ・直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ・冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限り避け、必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてください。
 - ・特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気について



注意

❗ 家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客さまへ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。
- ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	木製ベッド用下収納ボックス仕切り付き
規 格	パイン材
J A N	4547315194735
製 品 寸 法	幅945×奥行625×高さ185 mm
製 品 重 量	約8 kg
耐 荷 重	約10 kg（全体で均等に荷重をかけた場合）
用 途	収納（木製ベッド ベッド下スペース用）※
材 質	側 板、仕切り板、底フレーム：天然木（パイン材） 底 板：繊維板（プリント紙化粧） キャスター：ポリプロピレン 表面加工：側板、仕切り板：ラッカー塗装
原 産 国	ベトナム

※対応するベッドについて

ベッドの種類によってはご使用いただけない製品がありますので、ご注意ください。

詳細はお買い上げ店舗もしくはお客様相談室までお問い合わせください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

 **0120-14-6404**

S2Y20328